

いふことの案であり、理事者の詳細なる説明を
いたしたくことによりご理解をいばげざるものと存じ、
二日も即決方を要望申しあげます。又請願・陳
情については、その内容の特殊性から従来の付託を
省略し、全員による審議をいたさき、即決をして
いたさきたいことをその結論づけられました。
なお定例会のため一般復問の通告もありましたので
議案の審議に先立ち発言願うことについて申し
たのでご了承くださいます。次にその議題の決定に
ついてご理解をいたさき、円滑なる議会運営を期
しますようお願ひ申しあげまして報告にかえさ
せていただきます。

一議長(中西虎蔵君)

会期につきましてはただいま

本員長から報告されたとおり十月十一日から十九
日まで九日間と決定したと思ひます。この
ご異議ありませんか。

(異議なしと呼称者あり)

一議長(中西虎蔵君)

ご異議なしと認めさよう決定いた

しました。

一議長(中西虎蔵君)

日程第三、一般復問、一般復問に

ついては大野議員より通告されておりますので
よって一般復問を許します。

(九番大野伸夫君登壇)

一九番(大野伸夫君)

財政再建計画に踏切って約一年少

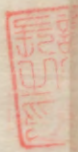
々の日数を経過いたしました。一歩一歩とその計画も
実施されて、残すところあとには理事者の努力

カと、のへへの応援にさつて予想以上の早い結果
においてその計画を終了することから段階に
なつて参りました。のへへの個人といはれても、
まずまずその「度」を加えていく現状でございます。
去る九月末に起りました台風の被害も町にお
きましては大きな被害も受けずにすんだことは
共に喜べる一人でござりまするが、この台風から考え
まして、今までの町の各方面からの援助をしまして
も、各町村から他町村に及らぬような緊要、敏速
な援助を行つてゐるかどうの、災害に対しての援
助が何か一つ齒が抜けでいふやうに感ずるわけです。
このことにつきましても大衆の福祉を考えまして、
火災、風水害等の状態に即した果をばつたり立て、

そのつと敏速に町民の福祉に務めていかねばなら
ないと思ひます。まずこの点につきまして条例に
はなつてありますか、はたしてその条例を一つひとつ
敏速に実施して、先日もございましてようや金協
において改めてこの問題を取り上げなければ解決が
できないような状態は今後ないやうに、一つひとつを
速やかに解決していかねばならぬ問題ではない
かと思ひます。この点につきまして今後取るべき
方法を理事者はどのように考えでゐるか、まずこのま
まお伺ひたいです。又御路等の被害に対しても今
までそのおとしを一つもなされてないわけでも、やはり各
課における責任も当然だと思ひます。この被害の
状況も各課に任せろふではなくして、あくまでも理事



者において速やかに現地を視察して一つひとつ取るべき手を打っていかねばならぬ。この点を特にお願いいたします。又被害を受けた人達に対する復興資金はどうなつてゐるか、町民の中には非常に生活が窮乏して今だその復興すらなされてゐない家庭が相当数あるわけですが、これに対してどのような考えをおられるか、町長は就任の時の方針の中にも役場に対する町民の不信、不安感を除くということを施政方針の中に述べられておられますが、この町民の不信、不安ということはやはりこのような不慮の災害を受けた時に一番はつきりとあらわれ、つくろふことだと思います。現状の町財政を頭に置くのはよくして、あくまでもそのような時にはこの点



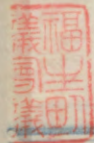
をしっかりと認識されて、そして理事者としての立場において敏速な態度をとつていただきたいと思ひます。又このように台風の中で学校を守つてゐる用務員の件につきましても平均二万三千円前後の給料であり台風下で大きな校舎を守つてゐる人達を考える時は、はたして日頃の待遇がこれくらいかどうか、私はあまりにも軽視されてゐるやうな状態に感ずるわけですが、この用務員の待遇などのように考えたりするか、又今後どのような計画をもつてこの人達を守りぬいて、生活の安定を根本にした校舎の整備と、又日々の勤務というものを考えたりしていただきたいと思ひます。最近では交通量も激しくなりまして、二三年前か



ら比べますと、教段の自動車の往來の中を、緑のおぼさんが交通整理を行なっており、その状態をみても、三十三区におきましては職員としての人達の待遇を確保しておりますが、福生町におきまして、その人達に對しましてやはり町としての待遇を考へていたべきだと思ひます。この人達の待遇についてもいろいろと検討されていったならば、町職員あるいは給食に携わっている人達と同じような待遇をとることもできるのではないかと思ひます。この点についても明確な答弁をお願ひしたいと思ひます。又昨今の物価高におきまして父兄の負担も莫大の金額になつております。年間を通しましても公費に援助しているP・T・Aから



の小学校に對しての援助費も、四十年度をみまして、百五十万円、又中学校においては八十万円位公費負担で賄つてゐるわけですが、両方合せても三百三十万円という金額でしたら公費負担を父兄にせずして、町の経済の中においてもその分は教育予算として組めることかと思ひます。教育費における父兄の負担ということとは、三十八年七月に於いて都の教育長よりきつい通達が出されているが、この通達を知つてか知らずか教育長はこれに對して各小中学校に對してどのような指導をしているか、教育長の説明を求めらるゝものと存じます。又これにもないまして、第三小中学校の給食センターをみても、近代設備における内容は、はた



してよいでしょうか。働いている一人ひとりを指摘するわけはありませんが、その作業と整備された食器類、又監督する現場の責任者などのような連けいのもとにこのかたさいていかどうか、そしてやその給食センターには職員用の便所もないわけですが、現在小学校の便所を兼用している状態であり、万が一にも病気がおた時にはこのかたさというに措置していかなければならぬか、やはりセンターに携わっている職員と学校の区別をはっきりして、その人達のための便所というものを一番先に設備していかねばならない問題だと思えます。一つの建物を造る場合にも、たいした金額ではなくしても、万全の設備によってやはりそこから生じる新しい構想と、又従業員の待遇というものを考



えていった時に、病気がおた時、あわててこのかたをやろのてはなくして、事前に準備してそのようにおこなうように今からいかにいかねばならないと思えます。この給食センターの職員用の便所についても理事者、あるいは教育長が今後第三小学校の工事に付帯して、どのような考えをもっておられるのか、この点をお願ひしたいと思えます。つぎに教育委員が現在欠員をふふりますか、より教育委員の欠員についてもどのような考えをもっておられるのか、現在教育委員は各ブロックより選出している状態ですが、現在の町の状況から考えますと、このような出来からの慣習をやめて、立派な学識経験者をとこの町内、とこのブロックということに拘わることなくして選出することか賢明なやり方ではないかと思ひ

ます。現在、学校の配置状態からこのようになつてい
るが、この点も改めてゆき。今後第五、第六小学校を
建設しなければならぬ現況を述べますので、この教
育委員の選出についても、そこを問はず選出するこ
とが正しいやり方ではないかと思ひますが、この点につ
いて町長のお考えをお聞きしたいと思ひます。又こ
は教育長にお聞きします。先般来より学校児童
における交通教育の問題が大きく取りあげられて
おりますが、この交通教育を教育長はどのような
建の、どのような計画がなされてゐるか、各小学校に
対し、こうした運営がとられてゐるか、児童に
対する交通教育こそ今後の交通地獄を緩和し、
あるいは交通地獄の中から児童を守つていく最直答

の道ではないかと思ひます。この交通教育の問題に
して教育長のお考えをお願ひいたします。最後に理
事者にお願ひいたしますことは、福生駅東口の用地状態
を述べます。現在の東口駅はどのような状態に建
展してゐるか、又どのような態度で、何年間の目標で
この東口用地を完成させる計画であるのかお願ひいた
します。今後の町発展を考えた時に、やはり福
生駅を中心として各方面からのバスの導入によつて
消費都市であるのか町に金を落とす以外にないものと
信ひます。どうかこの点を十分お考えのうえ、今後
の町造りについても駅を中心とした計画のもとに、広域
行政の一端を担つていたばうなうと思ひます。以上
で私の一般質問を終ります。

（町長 石川常太郎君登壇）

一町長（石川常太郎君）　ただいまのご質問に答へてお答え
并申しあげます。　台風等その結末につきま

して、他町村に比しおして援助が大変遅い。あるいは
少ないということですが、いろいろ所々やのべき土木
関係の事業等につきまして、遅いのあることはま
お詫び申しあげます。　今後馬力をかけまして、町で
やるべきものについては早急にやらなければならぬ
と思っております。　全般の方針といたしましては、た
だいま防災に関する対策の計画も立てられて、す
ばりプリントはしてあります。なお不備の点について
慎重に内容の検討を進めてあります。数日中に
できあがると思っております。　このような災害に

ての遺憾なきをせたいと思っております。なお当町

におきましては災害救助法の適用はなかつたわけでご
ざいまして、たしかに被害を受けたところエリも多
少なかつたことは喜ばしいことで、又仮に受けました
金融面における援助はござりません。ぶ果内をお配
りしたように住宅金融公庫の関係、あるいは福祉
協議会を通いまして困窮者に対していろいろ
はご援助を申しあげておるわけでございます。ど
ちらにいたしましてもしこれに対する可及的な対策が
今までござりませんでいたので防災に対するはつきり
した計画を作成中でございます。このような非常
事態に備えたいと思っております。学校用務員の
待遇に關しましてはたしかに大変な任務でありま

す。他とのつりあいもござります。の。十分検討する要があると思ひます。録のおはさんについては、たゞいま都の関係になつておりまして、都あるいは他所とのお話し合いもござります。の。たゞちにこれをどうするといふことはなかなかむずかしい問題ではないかと思つておりまして、たゞちに待遇は悪いより良い方がよろしいわけでもござります。の。都ともお話し合いもしてまいりたいと思つております。給食堂につきましては、主として便所の件でござります。が、たゞに金額的にはどうかからないわけでもござります。当然保健面からもちなげなければならぬわけでもす。今後の給食堂の増築等と考え合せまして今までの設置のいはかつたわけでもす。今後

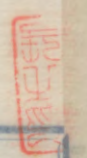
財政あるいは給食堂の増設時期とくらみあわせまして、あまり先にゆくようではならぬと思ひます。教育委員の欠員につきましては、これは重大な教育委員さんでござります。の。人格商榷な方を選ばなければならぬことは当然のことでもござります。の。なんとか今会期中に立派な人を公選お申しあげまして、ご同意をいただくよう考えたいわけでもござります。たゞいま第一小学校の学区で物色中もす。立派な方おられようでもあり、もしどうしても適當な方おられない場合にはもちろん全学区内、金所から公選お申しあげなければならぬわけでもす。たゞいま立派な方あると思つております。又は人とかご同意いただきたいと思つてお

ります。東口開発につきましても、たゞの基本的
な調査がほぼ終ったところでござります。これは早く
も来月あたり、できれば今月中に福生町都市計画審
議会の方々にお集りいただき、基本についてご相談
を申しあいたいと思っております。他の例もあります
が青梅市、あるいは立川市等を見ましても、開発事務
所を設置いたしまして十人からの職員を置き、しかも
着手からの年限は三年位を要しております。私ども後
場としても、バスは一日何台位発着するか、電車の
乗降はどの位か、通勤の範囲は………という大体の
基礎的調査は終ったわけですが、それによりまして
広場の大きさ、あるいはどこからどこまで区画整理の範
囲にするか、それも町の区画整理方式でやるか、あるいは

は都市改造でやるか、市街地開発でやるか、ソラソラ方法
がござりますので、それらを今後ご審議いただくわけで、
どちらにいたしても、例えば来年四月に事務所を開設
したとしても私の予想では早くやつても接衝
から着手まで二年位はかかるものと想像しております。
積極的に前向きで参りたいと思っております。交通
教育の問題につきましてもは教育長から答弁いたし
ます。なお、D、Aに負担をおかけし、私として
も、たゞの立派な立場でござります。たゞ私といひます
と、普通教育にこれ、つかえるようなことはしてない。普
通教育にできるだけの設備はしてワケつくりでございま
す。せりたくなると非常中にきりがない話でございま
す。町としては教育上、支障のあることはいたさない。又



そのような設備は現在でも町で必ずやっていると
 思っております。 簡単でございますか答弁とい
 います。 一、教育長（篠崎俊夫君） 自席からお許し願
 います。 大井町長さんから申さへされた以外のこと
 については、大井議員さんのおっしゃるのとおりでござ
 りまして、P・T・Aというものは子供のための団体
 ではないわけでございます。 父母と先生のための団体
 でありまして、子供の教育のためというふうなことは
 福祉的には入ってくるわけですが、本来的には関係
 がないわけでございます。 現在P・T・Aの会費は、中
 学校が百円、小学校におりては一口いくらというこ
 とで、大体八十円から百円を取っております。 その
 中から、学



校の後援費というのがあるわけでございます。 その
 内容を調べてみますと、必ずしもその全部を公費
 で負担すべきであるという結論にはならないのです
 が、P・T・A会費の四十分前後をこの学校後援費に
 組み入れております。 理想としては、この学校
 後援費というものがなくなることを理想でござい
 ます。 だが残念なことに教育にはなかなかこれい
 いといった限界がございますので、都内二十三区におき
 ましても、都でも相当な財源措置をいたしたのござ
 りますが、P・T・Aご自身、会費が減らないのが現
 状でございます。 以前よりは良くなったところか、人
 が高いレベルを望むということも現状では減って
 いない状態でございます。 福生町におきましても学校の